

報道関係各位

2022年06月11日
株式会社エナード

自治体初!! 島根県益田市 電力リバースオークション「エネオク」を活用した公共施設のRE100電力調達を試行実施

～公共施設を対象としたRE100電力調達に電力リバースオークション「エネオク」を活用～

株式会社エナード(代表取締役:村中 健一、本社:東京都中央区)は、島根県益田市より益田市公共施設の電力契約に係るリバースオークション運營業務委託を受託しました。当社が運営する電力リバースオークションサービス「エネオク」のデジタルソリューションを活用し、益田市公共施設のRE100電力調達を推進していきます。



益田市では、従来から、契約の見直し、入札等により、公共施設における電力コストの削減を推進しておりました。また、2017年6月にはCOOL CHOICEの趣旨に賛同し、施設照明のLED化事業など、温暖化対策の取組みも進められています。

そして、この度、益田市における更なる電力コスト抑制と温暖化対策の同時実現を目指す取組みとして、当社の「エネオク」を活用した、益田市公共施設のRE100電力調達を支援いたします。

■益田市：電気の需給契約に係る『リバースオークション』の試行について

<https://www.city.masuda.lg.jp/>



• 試行実施の概要

リバースオークションは、インターネット上の電力リバースオークション「エネオク」を利用して実施します。

◎電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト：<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

また、温暖化対策の取組みとして、供給する電力を「再生可能エネルギー比率100%」とする環境配慮条件を付加します。

○ 実施概要	
対象施設	市所有の公共施設に係る電力契約で、低圧電力又は従量電灯であるものの内、36件を試行の対象とする。 なお、対象施設の内訳、予定価格、条件の詳細等については、実施方法欄記載の「エネオク」において、オークション開始前に公表する。
契約期間	令和3年4月1日以後の最初の検針日から令和5年3月31日まで（24か月）
実施方法	（株）エナーバンクが運営するサイト「エネオク」を利用
実施時期	オークション実施期間は【令和3年2月1日（月）午前9時から令和3年2月19日（金）午後5時まで】とする。
参加条件	・電気事業法第2条の2の登録を受けた小売電気事業者であること。 ・オークション開始日までに、本市の入札参加資格者名簿への登録申請がなされていること。
供給条件	・『RE100 TECHNICAL CRITERIA※』の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は、再エネ比率100%とすること。 ・契約相手方に選定された場合は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、市に書面（様式自由）で提出すること。 ・本調達は落札価格（内訳における各単価）にて固定の単価契約を行うため、当日の価格が前日に決定されるなどの「市場連動型」の料金体系での供給は不可とする。 ・燃料費調整額は、旧一般電気事業者が設定している燃料費調整単価を用いること。
留意事項	オークション終了後に、落札者はオークションに入札した価格と同額の見積書を益田市へ提出する必要がある。 契約相手方に選定された小売電気事業者は、（株）エナーバンクに対し、毎月の電気料請求額の中から一定の割合の額を、「手数料」として支払う必要がある。

（※ <http://prod.re100.climategroup.manifesto.sh/sites/re100/files/2020-09/RE100%20Technical%20Criteria.pdf>）

出典：益田市ホームページ <https://www.city.masuda.lg.jp//soshiki/173/detail-59860.html>

<リバースオークションに参加を希望する小売電気事業者様への注意事項>

オークション開始日までに、益田市の入札参加資格者名簿への登録が必要となります。

登録申請に関しては、以下URLより申請してください。

<https://www.city.masuda.lg.jp/soshiki/16/detail-49178.html>

株式会社エナーバンクとの間で「エネオク」の利用に係る契約を締結することが必要となります。

株式会社エナーバンクとの契約に関しては、以下URLよりお問い合わせください。

<https://form.run/@eneokulp>

● 地方自治体向けエネオクの展開

エネオクは需要家様に対して無償で提供するリバースオークションサービスであり、予算措置不要な取り組みとなります。また、従来の入札や見積合わせなどと比較して地方自治体の事務コストを省力化したうえで、RE100及び電気料金削減を実現することが可能となります。

この度、当社は、環境省における採用実績を有することや、小売電気事業者との資本提携がなく公平な立場で最適な契約

をご提案できること、システムを介した選定による透明性を担保していることが評価され、益田市におけるRE100電力調達の試行実施に至ることとなりました。

当社は、今後より一層、エネオクのデジタルソリューションを活用することによる効率的・効果的なグリーン化を推進し、2050年カーボンニュートラル実現に向けた地方自治体の率先した取り組みを支援してまいります。

● 電力リバースオークション「エネオク」の概要

エネオクは、WEB上で電力リバースオークション(競り下げ方式入札)を行い、施設を保有する法人と電力会社をマッチングする国内No.1電力オークションサービスとして、2019年1月より全国エリアで展開しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業の継続が困難になる中で、固定費の削減を企図する需要家様が増加する一方で、電力会社においてはオフラインの営業活動が困難であり、自社の価値を届けることが困難になっています。「エネオク」はオンライン上で契約まで完結できるプラットフォームであり、需要家様にとって最善のコスト削減の提案、電力切り替えの機会を全力でサポートしています。

また、エネオクはコロナ禍における固定費削減のツールとしてだけでなく、RE100推進やSDGs対策を推進する官公庁・地方自治体や民間企業を支援するプラットフォームとしても事業拡大を進めています。現在、官公庁・地方自治体との間では、随意契約の範囲にとどまらず、一般競争入札も含めた公共施設のRE100推進に向けた取組について協議を進めており、今後、全国的なRE100・SDGs対策の推進をさらに支援してまいります。

◎電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト

<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

◎新型コロナウイルス(COVID-19)対策 特別支援プロジェクト

<https://auctions.enerbank.co.jp/coronapj/>

■本件に関するお問合せは下記窓口からご連絡ください。

- ・官公庁・地方自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>
- ・小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>
- ・RE100・SDGsをご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>
- ・販売パートナーをご検討の方 <https://form.run/@RE-guide4>

■会社概要

株式会社エナーバンク

代表取締役:村中健一

共同創業者COO:佐藤丞吾

住所:103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話:03-6868-8463

URL: <https://www.enerbank.co.jp/>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000034.000038798.html>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナーバンク

担当：村中、柳沼

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル 2階

電話：03-6868-8463

Mail：info@enerbank.jp

ホームページ：<https://www.enerbank.co.jp/>
